

RNN速報

「フィリピン台風 28 号」被災者緊急支援のお願い

RNN事務局長 黒住 宗道

各位

現地時間12月2日午後11時ごろ強い台風28号(現地名:ティソイ(Tisoy)がフィリピン・ルソン島南部ソルソゴン(Sorsogon)に上陸。その後、勢力を維持したまま、同国中部の島々を直撃し、広い範囲で甚大な被害をもたらしました。

AMDAは台風上陸前より現地協力者の要請を受けて、現地の被害状況などを共有しながら調整を重ね、今回被災地の一つであるサマール島北部における物資支援の実施を決定しました。AMDA本部からも12月10日に調整員1人を派遣します。調整員は首都マニラに到着後、現地協力者と面会し、翌日サマール島に入る予定です。

フィリピン国家災害リスク削減管理委員会(The National Disaster Risk Reduction and Management Council)によると、今回の台風による死者は5人、負傷者322人、約156万人が被災しており、約9万5千人が避難しています。今回支援を予定している北サマール州での被災者は約24万人、避難者は1万7千人を上回っています(12月9日発表)。

【AMDA派遣者】* 敬称略

神倉 裕太郎 (かみくら ゆうたろう)調整員 / AMDA本部職員 / 27歳 / 岡山市在住

【移動予定】* いずれも現地時間(フィリピンとの時差 -1時間)

12月10日:岡山駅10:02発新幹線みずほ600号、新大阪10:48着、関西空港14:15発(フィリピン・エアアジア航空X2 189便)、フィリピン・マニラ17:45着

この度も、下記の基準に則り、各位に募金をお願い申し上げる次第です。尚、本募金の当面の〆切を本日から1ヵ月後の2020年1月9日といたします。宜しくお願いいたします。

RNN定例会議(1998/7/24 開催)により、本ネットワークによる緊急救援活動実施について

- ① RNNのメンバーが被災した場合
- ② 「トピアの会」のネットワーク (INNED、姉妹校等)が被災した場合
- ③ AMDAが現地入りした場合

が即対応の基準として承認されています。

募金は下記のRNN郵便振替口座に送金をお願いします。集められた募金はAMDAへの委託とともにRNNとして責任をもって活用させていただきます。これまで同様、募金の領収書は各委員(教団・教会・寺院)名で出されます。ご協力に際しては、通信欄に「フィリピン台風 28 号」とご明記下さい。

以上

RNN郵便振替口座

加入者名: RNN

口座番号: 01310-9-63933